

熊谷市 まちづくりに関するアンケート調査

住民アンケート調査のご協力をお願い

市民の皆様には、平素より市政に対しましてご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。熊谷市では、まちづくりの総合的な指針として平成 30 年 3 月に「第 2 次熊谷市総合振興計画」を策定しました。これを受けて、具体的なまちづくりの推進を図るため、「熊谷市都市計画マスタープラン」の改定とコンパクトプラスネットワークのまちづくりを検討しています。

近年における人口減少と高齢化の急速な進展により、社会保障費やインフラ維持管理費の急増が避けられない状況となっています。そのため、将来的においては、これまでどおりの行政サービスの維持が困難となることも考えられます。そこで、これらの諸問題を解決するための手段として、国では「コンパクトプラスネットワーク」のまちづくりを提唱しています。

本市においても、将来にわたり「持続可能なまちづくり」を実現するために、「コンパクトプラスネットワークのまちづくり」や「自転車ネットワークの整備」について検討する必要があると考えております。

これらの計画の策定等にあたり、広く市民の皆様の意見を伺うため、市内にお住いの満 18 歳以上の方の中から無作為に 3000 人を選ばせていただき、アンケート調査を実施します。

つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮ですが、熊谷市の今後のまちづくりを定めるための重要なアンケート調査ですので、ぜひともご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和元年 11 月

熊谷市長 富岡 清

■アンケートの回答方法等について

- 1.設問は大きくⅠ～Ⅳの 4 つに分かれています。回答は、本アンケート調査票に直接ご記入いただき、設問ごとに該当する番号に○印をつけ、その他のご意見があればその他の欄の（ ）内に具体的にご記入ください。自力での回答が困難な方は、代筆いただいても構いません。
- 2.回答は、すべて匿名のデータとして統計処理をいたしますので、プライバシーの保護はもとより、ご回答いただいた皆様にご迷惑をおかけすることは決してございません。
- 3.ご回答いただけましたら、返信用封筒に本アンケート調査票を封入後、**12月8日（日）までに、お近くの郵便ポストまでご投函ください。**

■お問い合わせ先

熊谷市 都市整備部 都市計画課（大里庁舎）

TEL 0493-39-4807

FAX 0493-39-5603

MAIL toshikeikaku@city.kumagaya.lg.jp



I.あなたご自身について

① 性別【あてはまるもの1つを選択して○】

1.男 2.女 3.その他

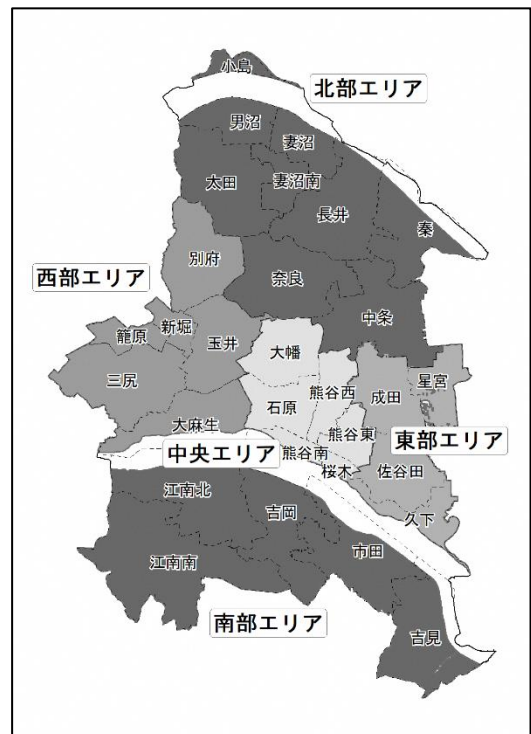
② 年齢【あてはまるもの1つを選択して○】

1. 10歳代 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代
5. 50歳代 6. 60歳代 7. 70歳以上

③ 住まいの場所（小学校区）【あてはまるもの1つを選択して○】

地区	小学校区		
中央 エリア	1.熊谷東	2.熊谷西	3.石原
	4.大幡	5.熊谷南	6.桜木
東部 エリア	7.成田	8.佐谷田	9.久下
	10.星宮		
西部 エリア	11.大麻生	12.玉井	13.別府
	14.三尻	15.籠原	16.新堀
南部 エリア	17.吉岡	18.吉見	19.市田
	20.江南北		
北部 エリア	22.中条	23.奈良	24.長井
	25.秦	26.妻沼	27.男沼
	28.小島	29.太田	30.妻沼南

*小学校区が不明な場合は、該当地区（中央エリアなど）に○をつけてください。



④ 現在お住まいの場所の居住年数【あてはまるもの1つを選択して○】

1. 5年未満 2. 5年～9年 3. 10年～19年
4. 20年～29年 5. 30年以上

Ⅱ.生活・住環境について

- ① 日常生活で利用する施設や買い物の場所、目的地までの移動手段を教えてください
【利用する場所・施設、移動手段より、それぞれ最もあてはまるものを1つ選択して○】

	利用する場所・施設					移動手段				
	市内の店舗・施設	市外の店舗・施設	通販等	利用しない	その他	公共交通(電車・バス)	自家用車	自転車	徒歩	その他
食料品・日用品の購入	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
電化製品・家具の購入	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
外食(飲食店)	1	2	—	4	5	1	2	3	4	5
保育園・幼稚園	1	2	—	4	5	1	2	3	4	5
通院・治療(病院・診療所)	1	2	—	4	5	1	2	3	4	5
福祉施設(介護サービス)	1	2	—	4	5	1	2	3	4	5
運動(運動公園・ジム等)	1	2	—	4	5	1	2	3	4	5

- ② 買い物や通院などのための移動手段がない人(徒歩含めて単身での移動が困難な方)がご自分を含めた家族(同居している家族)にいますか
【あてはまるもの1つを選択して○】

1.いる

2.いない

- ③ 今後も今の住居に住み続けたいですか
【あてはまるもの1つを選択して○】

1.住み続けたい(満足している)

2.住み続けたい(不満はある)

3.引っ越したい(市内)

4.引っ越したい(市外)

5.その他()

④ 公共施設に関する施策について重視すべきものはなんですか
【上位2つを選択して○】

- 1.生涯学習に利用できる文化施設などの充実
- 2.健康増進のためのスポーツ施設などの充実
- 3.公民館など地域交流の核となる公共施設の充実
- 4.上下水道の整備と合併浄化槽の普及促進
- 5.土地区画整理事業などによる、道路・公園等が整った住環境の充実
- 6.若い世帯や高齢世帯等への良質な市営住宅の充実
- 7.老朽化した市営住宅の建替え
- 8.公共施設の集約・再編
- 9.その他（）

⑤ 景観・観光に関する施策について重視すべきものはなんですか
【上位2つを選択して○】

- 1.田園風景の保全（郊外の農地の保全等）
- 2.水辺景観の保全（星川・荒川・利根川周辺等）
- 3.眺望景観の保全（秩父や上毛の山々の眺望等）
- 4.歴史文化資源の保全（熊谷桜堤・妻沼聖天山・文殊寺等）
- 5.市街地景観の保全（市街地や星川周辺の景観等）
- 6.各種イベントやキャンペーンの推進（食や文化、熊谷の魅力を伝えるイベント等）
- 7.スポーツイベントの推進（ラグビートップリーグ関連、マラソン大会等）
- 8.その他（）

⑥ 公園・緑地に関する施策について重視すべきものはなんですか
【上位2つを選択して○】

- 1.日常的に利用できる公園の充実
- 2.子どもが利用しやすい公園の充実（幼児遊具・アスレチック遊具・広場等）
- 3.高齢者が利用しやすい公園の充実（ウォーキングコース・健康遊具等）
- 4.野外レクリエーションができる公園や緑地の充実（スポーツ・キャンプ等）
- 5.親水型の公園や緑地の充実（河川等の水辺環境）
- 6.広場型の公園や緑地の充実（祭礼やイベント等が可能な空間）
- 7.市民農園の充実（農業体験ができる農園等）
- 8.防災機能を備えた公園・緑地の充実（防災倉庫やかまどベンチ等の整備）
- 9.歴史公園の整備（歴史・文化を活かした公園）
- 10.公園や緑地に民間施設（カフェや保育施設）の誘致促進
- 11.その他（）

⑦ 福祉に関する施策について重視すべきものはなんですか
【上位2つを選択して○】

- 1.医療サービス・高齢者福祉施設の充実（老人ホームや介護支援センター等）
- 2.高齢者に対応した公営住宅の整備や住宅の新築・リフォームへの支援充実
- 3.駅やバス停、市民利用施設などのバリアフリー整備、ユニバーサルデザインの導入
- 4.交通手段の充実（福祉バス・福祉タクシー等）
- 5.高齢者や障害者の生きがいつくり、働く場の確保などの支援体制の充実
- 6.近隣の公的医療機関と地域が連携した医療体制の充実
- 7.子育て支援施設の整備・充実（保育所の充実や地域子育て支援センターの設置等）
- 8.地域ぐるみで子育てを支援する相談窓口や体制づくり
- 9.福祉ボランティア育成と活動への支援充実
- 10.その他（）

⑧ 防災・防犯に関する施策について重視すべきものはなんですか

【上位2つを選択して○】

- 1.集中豪雨による洪水・浸水対策（河川の改修、市街地の雨水排水機能の強化など）
- 2.防災拠点となる市庁舎・避難所（公民館、公園等）の防災機能の強化
- 3.避難路となる道路網や物資運搬や救助のための主要な道路の整備推進
- 4.主要な避難路沿道の建築物の耐震化の促進
- 5.老朽・密集した住宅地の環境改善（建物の不燃化など）
- 6.危険なブロック塀や狭い道路、行き止まり道路の改善
- 7.災害時の救急医療体制の充実（各種医療機関と連携等）
- 8.市民の防災・防犯意識の啓発（ハザードマップの周知や防災訓練の充実等）
- 9.消防団など自主防災組織・防犯組織の活性化と市民ボランティアの育成・支援
- 10.地域防犯体制の整備・充実（防犯灯の設置や通学路見守りの充実等）
- 11.その他（）

⑨ コンパクトプラスネットワークのまちづくりについて重視すべきものはなんですか

【上位2つを選択して○】

- 1.市街地に居住を誘導するための施策（住み替えなどを促進する制度の創設）
- 2.市街地にある空き家・空き地の積極的な利活用
- 3.郊外における、集落拠点の利便性向上と維持
- 4.持続可能な公共交通ネットワークの実現（バス路線の再編、デマンド交通の導入等）
- 5.公共施設の集約と市街地への再編
- 6.中心市街地活性化のため、にぎわい創出施策の推進（トランジットモール等）
- 7.中心市街地の歩行空間の安全性確保（バリアフリー化等）
- 8.郊外における開発・宅地化などの市街地の拡散の抑制
- 9.その他（）

⑩ あなたが行政に望む、まちづくりに関する取り組みを次からお選びください
【あてはまるもの1つを選択して○】

1. 広報やお知らせなどで、まちづくりに関する情報公開やPRの充実
2. まちづくりに関する意見や、相談窓口の充実
3. まちづくりの説明会や、勉強会などの機会の充実
4. アンケート結果など、住民意向の公開と反映
5. 市民参加によるまちづくりを支える条例や、制度などの仕組みの整備
6. 地域の自主的なまちづくり活動への積極的な支援
7. その他（）

■ 自由記入欄（まちづくりに関するご意見がありましたらご記入ください）

アンケートは以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。

記入漏れが無いかご確認のうえ、同封の返信用封筒に本調査票を入れ、令和元年12月8日（日）までに、お近くの郵便ポストへ投函してください。（切手は不要です）